

④ 案

【見直しの概要】

- ・ 準備料金への配分割合は 28.8%とする。
- ・ 準備料金は③案での条件とする。
- ・ 水量区画と単価区分は 7 段階 7 区分とし、11m³～20m³ と 21m³～30m³ の区分を除く段階と区分において 10,001m³ 超え以外の 5 段階 5 区分で単価を減額する。

【見直しの効果】

- ・ 一般用と集合家事用及び口径 $\phi 13$ と $\phi 20$ の格差は②案と同様に縮小しました。
- ・ 全てのモデルケースで現状と比べて料金負担は軽減しました。
- ・ 逡増度は 4 つの案の中では一番拡大しました。